

글로벌 마인드

開智中学校・高等学校 国際交流委員会

私達の姉妹校である韓国釜山にある釜山鎮女子高等学校と養精（ヤンジョン）高等学校から61名の生徒が来日し、2月10日（金）に本校で歓迎会を開催しました。釜山鎮女子高等学校は1955年に創立され、養精高等学校は1964年創立の伝統ある学校です。本校とは、姉妹校協定を結んでおり、隔年に訪問しています。6回目の来校となる今回の交流会の様子を紹介します。



[歓迎式 환영식]

開智ホールでの歓迎式。中等部4年1組高松京介君が司会を担当しました。また、本校生徒代表として5年2組黒江文音さんが歓迎の挨拶をしました。2人とも上手な韓国語で堂々を行いました。そして、近藤校長先生の韓国語での挨拶は、姉妹校の先生方や生徒たちの心を動かしました。一生懸命聞いている姿が印象的でした。釜山鎮・養精の両校長先生方は近藤校長先生の流暢さにびっくりされていました。校長先生、本当にありがとうございました。



[対面式 대면식]

生徒ホールでペアと対面。お互いに自己紹介し、プレゼント交換をしました。皆さんが、思い思いのプレゼントを選び、ペアに渡していました。心のこもったプレゼントでした。わくわく感があふれていましたね。



[学校案内 학교안내]

15グループにわかれ、学校を案内しました。あらかじめ、英語で施設の説明ができるように、予習をして臨みました。韓国の生徒さんは興味津々の様子で施設見学をしていました。



[鑑賞 감상]

音楽部は朝鮮民謡、君の名は メドレー、USJに因んでジェラシックパーク、ハリーポッターの曲を演奏しました。朝鮮民謡であるアリランは素晴らしく、聴衆の心に響きました。また、1月から韓国で公開されている「君の名は」は韓国でも人気があり、演奏が始まると韓国の生徒は楽しそうにリズムをとっていました。アカベラ部は「アリラン」「世界に一つだけの花」最後は、アラジンの「A Whole New World」を披露しました。韓国語、日本語、英語と言語を使い分け、上手に歌ってくれました。すてきな歌声で、全員魅了されました。その後は、スライドを用いて開智高校の紹介を英語で行いました。発表した生徒たちは事前の練習の成果を発揮し、堂々とした格好いいプレゼンテーションとなりました。



今回も開智生の温かいおもてなしのおかげで、交流は素晴らしいものとなりました。また、たくさんの方々のお力添えによってできた交流会でした。関わってくださった皆様にとっても感謝しています。この国際交流が将来、日韓両国の更なる友好関係につながっていくことを願います。

文責：坂口典子

